

乳幼児利用施設管理者等感染症対応研修開催要領

1 目的

府内保育所において発生した腸管出血性大腸菌（O157）感染事案を踏まえ、乳幼児等が利用する施設が、施設を起因とする感染症の発生を未然に防止するとともに、感染症発生時に、二次感染防止対策及び保護者等へ情報発信等の必要な処置を迅速かつ適切に実施できる体制を整える。

2 主催 京都府

3 共催 一般社団法人京都府医師会

4 後援 一般社団法人乙訓医師会、一般社団法人宇治久世医師会、綴喜医師会、一般社団法人相楽医師会（以上、南部会場） 亀岡市医師会、船井医師会、綾部医師会、一般社団法人福知山医師会、一般社団法人舞鶴医師会、一般社団法人与謝医師会、北丹医師会（以上、北部会場）

5 日時 北部会場 令和元年10月1日（火）午後2時～4時30分 南部会場 10月17日（木）午後2時～4時30分

6 会場 北部会場 サンプラザ万助 3階 ビアンコルーチェ （福知山市篠尾新町3-88） 南部会場 宇治市生涯学習センター 第1ホール （宇治市宇治琵琶45番地の14）

7 対象

府内の保育所、認定こども園、公立幼稚園、私立幼稚園、認可外保育施設及び児童発達支援事業所の管理者、衛生管理を統括する責任者等

8 内容

(1) 乳幼児に多い感染症の特徴とその予防

講師 北部会場 元 市立福知山市民病院小児科 医師 足立 晋介
南部会場 医療法人社団石槌会田辺中央病院 副院長 近江園 善一

(2) 施設内での感染症発生時の対応

講師 北部会場 京都府中丹東保健所保健室 主査 井上 照康
南部会場 京都府乙訓保健所保健室 専門幹 山本 篤仁

9 その他

保育士等キャリアアップ研修対象